

楽楽

Raku laku


<http://asahikon.sakura.ne.jp>

◆練習スケジュール◆

月 / 日		会 場	時 間	備 考
5月	18日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	25日(土)	//	//	※V.T.(男声・女声)
	26日(日)	//	//	
6月	1日(土)	//	//	
	8日(土)	//	//	※18:00~V.T.(男声・女声)
	9日(日)	第58回 愛知県合唱祭		2ページをご覧ください
	15日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	22日(土)	//	//	
	29日(土)	//	//	
7月	6日(土)	//	//	
	13日(土)	//	//	
	20日(土)	//	//	
	27日(土)	//	//	
	28日(日)	尾張旭市文化協会 ミュージックフェスティバル		詳細は後日お知らせします
8月	3日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	10日(土)	//	//	
	17日(土)	お盆休み		
	24日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	

(注) 備考欄 ※ V.T. = 全団で取り組むヴォイストレーナー指導による発声練習です。

訃報

2019年4月23日、テノールで活躍されていた田坂雄一さんがお亡くなりになりました。お若いころから合唱を楽しみ、晩年は長期に亘って病と闘いながらも合唱への情熱は衰えることなく、まさに合唱と共にあった人生であったと伺っています。心よりご冥福をお祈りいたします。



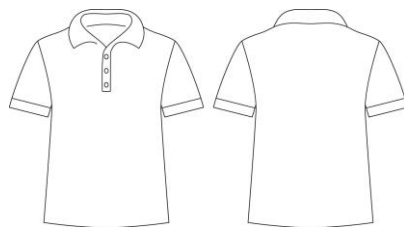
●第58回愛知県合唱祭について

とき:6月9日(日)予定

会場:名古屋文理大学文化フォーラム(稲沢市民会館)

曲目:「Bésame mucho」「心のなかで」(順未定)

※その他詳細は、S波多野さんより別紙にてお知らせします。



★衣装が決まりました

男女とも 上衣＝半袖ポロシャツ(無地、色は自由、ワンポイントは3センチ角以内)

下衣＝白系(白に近いグレーやベージュOK)のパンツカスカート、短パン不可

靴＝自由(踵ベルトのあるサンダルOK、ミュール不可)

※ポロシャツのイン・アウトは自由とします。その他ご不明な点は衣装係まで。

●緊急連絡先について

名札に緊急連絡先を記入することになりました。急な病やケガ等で意識がない状態になった場合の用心のため、各自の名札の裏に「名前」「住所」「電話」「携帯電話」「PC アドレス」「携帯アドレス」「緊急連絡先」「かかりつけ医」「搬送希望病院」を記入することとなりました。また、同じデータを団で管理し備えます。ご協力をお願いします。

名 札

《表》

パート

名 前

《裏》

名 前
住 所
電話番号
携帯電話番号
パソコンアドレス
携帯アドレス
緊急連絡先
かかりつけ医 住所・電話番号
搬送希望病院

今日のつぶやき ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

最近、心から発声の難しさを痛感しています。特に歌をうたうとなると、さらに難しいと思っています。生身の体が楽器なわけですから、体調や心理状態も影響があるし、しゃべるのと歌うのでは、全く声の出し方は別物で、本当に考えだしたらきりがありません。「あ～、あ～、あ～、あ～、あ～♪」ではいいのに、「い」や「え」は低くなったりと母音でさえできないのに「ベェサァメェ」なんて無理無理無理!「ひいをあううけえたあ、かあじいつうがあ」も無理無理無理!!

音程、ビズラート、響きなど課題はたくさんあります。さらに曲をうたう中で音程を指摘される部分は毎回同じところが多く、いかに意識していないかといつも反省ばかり。

私の理想とする歌い方は、一音一音に意識を持ち、それでいてぶつぶつ切れるのではなく、息が放物線のように流れ、それによって音が流れて、かつダイナミクスやテンポ感もあって、言葉がはっきり聞こえ、曲想が客席に届くよう、そして(これが一番大事!)指揮者の求める音楽を表現することです。

次の演奏会はもっと、もっといい演奏がしたいと思っています。そのためには、団としての実力をあげていきたいし、そのためには一人一人の実力があがることも大切です。でも歌えるからといってソロの集団では、いい合唱にはなりません。まとめようとする意識も忘れずをお願いします。そのために今まで以上にボイトレに力を入れていきたいと思っています。

♪ ♪ まさよ



画：S 中嶋道代さん

令和初登場は3月に入団されました

よしえ
アルト **伊里 淑江** さん です。

持ち前の明るさと活発さで、すっかりアルトに溶け込んでいる伊里さんにいんたびゅー！

♪ 自己紹介をお願いします

多治見市の出身です。4人兄弟の次女で走ることが大好きなおてんば娘でした。
瀬戸で介護事業を起業し9年目になります。

♪ 合唱との出会い、旭混声への入団のきっかけは？

学生時代女性合唱団のアルトでした。愛称はオレンジで今でも昔の団員にはそう呼ばれています。その時に男声合唱団とのジョイントコンサートがあり、混声のハーモニーの素晴らしさと魅力を知りました。また、瀬戸合唱フェスティバルで旭混声の歌声を聞き、以前より入団の機会をうかがっていましたので、事業も落ち着いた今入団しました。



♪ 合唱以外の趣味や、続けていることなどありましたら

1年ほど前よりホットヨガと太極拳にはまっています。
体のデトックスと深い呼吸で心を癒され、自分を見つめる時間を作っています。

♪ 団の皆さんへひとことお願いします

介護事業の管理者として忙しい日々を送っていますが、合唱を通して楽しい思い出を作りたいと思います。ご指導よろしくお願い申し上げます。

(追伸) 私事ですが、令和元年5月1日にベース近藤進さんと入籍し、近藤淑江となりました。

え～？え～っ！。ここでカミングアウトですか～＼(〇o〇)／！ 広報部としては光栄ですけど…(#`^`#)

おめでとうございます♡ どうぞ末永くお幸せに！

是非、アルト×ベース のハーモニー創りのレベルアップに一役買ってくださいね～

たかはし

尚、今月から似顔絵担当としてS中嶋さんが加わってくれました。今後は松本・中嶋両画伯にご期待ください。
A松本恵美子さんは30年余り一人で担当され、ほぼ団員全ての方を描いてくださいました。近々特集を組んで、恵美子さんの語り尽くせないご苦労話等をお聞きしたいと思っています。こちらもご期待ください。

ホームページの練習日誌 《4月》

4月6日(土) ベース:酒井敦智

18:00～20:00

瀬戸市文化センター リハーサル室・ホール

神谷先生・ピアノ石川先生による瀬戸合唱フェスティバル本番前日の練習

①Besame mucho

- ・出だしの音程が低くならない事とムーチョの縦をしっかりそろえるよう注意しましょう。
- ・ベースはソプラノを良く聞いて早くならないようにシッカリ合わせていくようにし39小節の入りはPですので注意しましょう。また、59小節からパターンが違いますので最終で確認をお願いします。
- ・アルト/テナーは裏拍ではいるところについて、早くならないようシッカリ揃えていく事。

②ともだち

- ・全体にもたれないように、前奏のリズムにのって歌うように注意し、歌詞の確認をし本番にのぞみましょう。
- ・ほーらの らが強すぎてきたくならないよう指導がありましたのであわせて確認してください。

③心のなかで

- ・出だしで曲の感じがだせるよう、前奏をよく感じ、もたつかないようにしましょう。
- ・クレッシェンド/デクレッシェンド 強弱について細かく指示がありますので指揮をよく見て歌いましょう。特にベースは74小節の出だしが 大きくならないように注意してください。
- ・103小節のテナー・ベースもmfですのであまり強くないようひかえましょう。

4月13日(土) ソプラノ:久野希見子

19:00 ～ 21:00

神谷先生 石川先生のご指導でした。瀬戸合唱フェス録音を聞き細かくダメ出ししていただきました。

①心のなかで

聞いた方に歌が伝わるように歌いましょう。

②ベサメ

県合唱祭ように寸法合わせをしました。

合唱祭バージョン

B: Tum-ch Tum-ch Tum(2小節分)に続いて39小節目から歌い始めます。

31～34の4小節分のみ裏拍で指を鳴らします。

③心のなかで

- ・出だし「陽を受けた」軽く歌いましょう。
- ・各所の頭をみんなで揃えましょう。
- ・音符の長さを正確に歌いましょう。もたれない、ショートしない、遅れない。

4月20日(土) アルト:松本恵美子

会場:藤池公民館

19:00～20:00 神谷先生、石川先生による通常練習

20:00～21:00 総会

①「ベサメ ムーチョ」

- ◎ソプラノ:歌い始めの2拍3連符が遅い。
- ◎アルト:besame の sa と me の間に休符を入れて歌わないように。
- ◎テナー:42小節 mucho の cho の下り方が早すぎる。
- ◎47～48小節 besame の縦の線が合わない。
- ◎56小節 波のようにデミネントで引き、また寄せる感じでfにもっていく

②「心のなかで」

- ◎歌いだしが伴奏のリズムに乗り切れなくて遅すぎです。
- ◎アルト:37小節 熟されてくれるといい このフレーズが上がりきっていない。
- ◎78小節:クレッシェンドしてfに持っていく。

③「星に願いを」

< < < < < 20 時より総会 > > > > > >

活動報告

◇会計報告

◇31年度予算案報告に当たってボイトレ実施に関しての意見が多数出ました。

- ・技術委員長より新たな提案がありました。

通常練習はそのまま、練習日が日曜になった時、前日の土曜日を2時間ボイトレに充てる。

日曜日練習がない場合 今まで通り6時から1時間ボイトレをする。

ボイトレに対して年間予算24万円を計上して頂きたい。演奏会を振り返ってみて、神谷先生の要求する合唱になっていない原因として、ボイトレの強化が必要である。

- ・自分が歌っている声はどんな発声をしているか、なかなか気づく事は難しいのでプロに聞いてもらう必要がある。
- ・方針が変わったようなのでよかったが、楽楽3月号に通常練習を1回つぶしてボイトレをするという記事が載っていたが、この案で行くとしたら反対をした。ただ伸ばせばいいというものではないからだ。
- ・10年前に合瀬君がボイトレの目的をプリントしてくれているが、参考になるのでこれを遂行してほしい。
- ・総会時に検討する議題なのにあたかも決定されたかの如く楽楽に掲載したのはおかしい。疑問が出なければそのまま通ってしまうというのは問題だ。
- ・ボイトレをやる場合、今回の目的は何かを我々に理解出来やすくしてもらえるといい。

等々、沢山意見を頂きました。

ー神谷先生よりー

月4回、2時間でパートのピッチやトーンを揃えレベルを上げるのは難しい。通常練習以外でプロにより発声の基礎的なことを別の教材を使って強化してもらえるといい。

ま、19年前指揮者を引き受けた当時は他のパートが入るとつられて歌えなくなる状態だったので、それを思うと4声合わせる喜びを知ってきていると思う(笑)。

ー石川先生よりー

神谷先生がはっきりおっしゃらなかった部分を補足すると、ボイトレをする場合、神谷先生の求める声の色、テンポ、どういう音楽を作ろうとしているか等、十分分かった上で指導してくれるか？

今歌っている曲を練習材料にするのではなく、別の教材を使ってトレーニングしてほしいという事だと思う。

☆色々な意見が出て、あらためてボイトレのあり方も考えさせられ、また必要性和我々の姿勢も問われる総会でした。

4月27日(土) テノール:合瀬弘正

平成最後の練習

神谷先生、石川先生

練習曲

①ベサメムーチョ短縮版(合唱祭用)

相変わらず、リズムに乗り切れない部分が多い。特に付点の長さが体得できていない。

また、音程も安定していない部分が多い。

②心の瞳

音取りはほぼできているが、8分音符の後の16分音符の出だしが相変わらず遅れる。

音程についても、例えばドシラドという音形で後半の音が戻り切れない。

♡アルトパートからのお知らせ♡

アルトの練習日誌の担当者が変わります！アルト担当日の練習日誌は、アルト全員で順番に書いていくことになりました。パトリの負担を減らすこと、書く当番を引き受けることで今以上に練習に身が入ること等々の理由です。よろしくお願いします～。

♡ 参 考 資 料 ♡

総会にてB橋詰氏よりご提示がありました、当時の技術委員長 合瀬弘正氏が2009年4月11日付で発行されました『平成20年度技術報告』の関係箇所を抜粋させて頂きました。ご参考にして頂けると良いかと思ひます。

2) ヴォイストレーニング

(中略)

まず、合唱の響きは、まず“声”にありと言われており、合唱団の全員があるレベルに到達することで、一人一人の細い声の糸が一つに束ねられて一本の太い綱となって、深く、美しく、迫力のある響きを実現できるのではないかと思います。V.Tは、まさにその響きの実現に寄与するものではないかと思われます。現在の御指導は、その基礎を作るべく行われていると考え、合唱団全員で声造りに取り組む時期に来たのではないかと思われます。県の合唱祭では、他団が醸し出す音質の違いが、意欲をそそります。

3) 曲造り

音取りは以前と比較すると時間的にかなり改善されて来ましたので、それだけ曲造りに多くの時間を割くことができていると思いますが、まだ改善の余地は多く残されております。個人練習の問題かも知れませんが、団、あるいはパートでの独自の取り組みもあってもよいのではと思われます。現在の演奏会の間隔は、この曲造りのスピードに依存しております。人の一生は長いようで短いもので、せっかく合唱をやっているのですから、出来るだけ多くの優れた作品を歌ってみたいと思います。より多くの曲に出会うには、音取りの時間短縮と先生の御指示への再現性を高める必要があります。先週できたのに、今週は出来ないと言った停滞も感じられます。音楽は譜面で指示された音をただ出すのではなく、“歌”わないと音楽になりません。我々は“音楽”をやっているのだとの意識を常にもって、練習に臨めば、曲の仕上がりスピードアップがはかられ、より多くのすばらしい合唱曲と出会えるのではないのでしょうか。

コンサート情報

名古屋ビクトリア合唱団 第19回定期演奏会

♪ Super flumina Babylonis (T.L.de ビクトリア)、

「わたぐしという現象は」(千原英喜) 他

指揮：当間修一 ピアノ：掛川遼平

と き：2019年5月26日(日) 18:00開演

会 場：熱田文化小劇場

入場料：3,000円(前売り2,500円・全自由席)

※招待券2人分あります。S波多野さんへお問い合わせください。



みどりの会 55周年記念 第25回演奏会

♪「かきつばた」(新実徳英)～委嘱作品～(みどりの会初演)、他

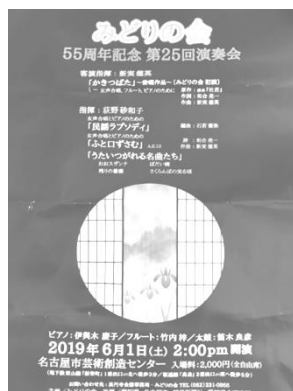
指揮：新実徳英(客演) 他 ピアノ・フルート・太鼓

と き：2019年6月1日(土) 14:00開演

会 場：名古屋市芸術創造センター

入場料：2,000円(全自由席)

※チケットについてはS岩本さんへお問い合わせください。



歌芝居の会 歌とピアノで紡ぐ 音ものがたり

♪「蜘蛛の糸」(木下牧子)、「小象ババールの物語」(プーランク) 他

と き：2019年8月4日(日) (昼)14:00開演・(夜)18:00開演

会 場：HITOMIホール

入場料：各部 3,000円・共通券 5,000円(全自由席)

※豊田かおり先生が出演されます！！

